ミュート

通話中に本機のVOL（音量）＋ボタン/VOL（音量）－ボタンいずれかを約2秒長押しするとミュート機能になります。その場合、本機で音声は聞こえますが、通話相手にこちらの音声は聞こえなくなります。その間、約3秒おきにビープ音が聞こえます。再度、VOL（音量）＋ボタン/VOL（音量）－ボタンのいずれかを押すとミュート機能が解除されます。

※リダイヤル※

待ち受け中に本機のVOL（音量）＋ボタン/VOL（音量）－ボタンを長押し（約3秒）すると最終発信者へリダイヤル（再発信）されます。

※ボイスダイヤル※

待受中に本機の多機能ボタンを押すとボイスダイヤル機能が起動します。

※印のある機能については、接続する携帯電話機種によりご利用頂けない機能もございます。詳しくはご使用の携帯電話に付属の取扱説明書をご確認ください。

4．問題発生時の対処方法

下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。

support1@wireless-t.jp

電話：03-3496-3022　（年末年始除く年中無休10時～18時）

ワイヤレステクノロジー株式会社 wireless-T® Cresco Group
ELAN VITALプロジェクト
ホームページ　：http://www.elan-vital.jp
所　在　地　：〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-14 OSKビル７階

安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使いください。

➢ 記号の説明

⚠ 警告
この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。

⚠ 注意
この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。

➢ 免責事項について

- 地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害（事業利益損失含む）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠ 警告　高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因になります。

⚠ 警告　付属の専用周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因となります。

⚠ 警告　事故に繋がる危険がありますので、自動車、バイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際には、安全走行を損なわないよう十分にご注意ください。また、安全な場所に停車してから、通話するようにしてください。なお、自動車運転中の携帯電話使用は法律で禁止されています。

⚠ 警告　分解、改造、修理を行わないでください。発熱、発火、感電、故障の原因となります。

⚠ 警告　水などが直接かかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。

⚠ 警告　落下や投げるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

⚠ 警告　梱包に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等事故の原因となります。

⚠ 警告　万一、異常な熱さ、煙、異常音、異臭、破損などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等に修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。

⚠ 警告　雷鳴時には、USB充電ケーブルの抜き差しを絶対に行わないでください。感電する恐れがあります。

⚠ 注意　本製品の音量は適度な音量に調整してご利用ください。音量が大きすぎると難聴になる恐れがあります。

⚠ 注意　肌に直接ふれる部分に異常を感じたら使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

⚠ 注意　航空機内など携帯電話の利用を禁止された場所では、本製品の電源をお切りください。航空機等の運行や動作に支障をきたす恐れがあります。

⚠ 注意　乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤飲やけがなどの原因になります。

⚠ 注意　お手入れの際には、アルコールなど揮発性のものは、使わないでください。変色、変形、変質や故障等の原因となります。

➢ 電波に関する注意事項

本製品の使用周波数帯（2.4ＧＨｚ帯）では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことをご確認ください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談ください。

本製品は、2.4ＧＨｚ帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。変調方式には、FH-SS方式を使用しています。

2.4 FH 1

➢ その他

- このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- *Bluetooth*®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ワイヤレステクノロジー株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

保証規定

[WTI2009K-01]

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づく、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障個所を当社の方法にて修理させていただきます。なお、本製品のハードウエア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的には、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただく場合がございます。
2. 下記の事項については保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
   （1）保証書あるいは、ご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合
   （2）保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合
   （3）不注意な取扱いや使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合
   （4）お買い上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合
   （5）長期間（1ヶ月以上を目安）未使用により電源不具合が生じた場合
   （6）火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合
   （7）取扱説明書に記載のない使用方法をされた場合
   （8）取り付け部品、外装装飾仕上げ、電池、及びその他付属品などの消耗部品
3. 保証期間は、お客様の本製品ご購入日から6ヶ月間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。
4. 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。
5. 当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもたらす結果に関して、いかなる場合（利益の損失、時間の損失、不便の発生など）にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。
6. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
   THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.

保　証　書

品　　名		*Bluetooth*ステレオヘッドセット EVSH-2882
商品コード		EVSH-2882
製造ロット		
保証期間		お買上げ日（国内出荷日*）より6ヶ月間（本体のみ）
お買上げ日		年　月　日
国内出荷日		年　月　日
お　客　様	お名前	
	ご住所	
	電話番号	
販　売　店	店名・住所	
	電話番号	
	FAX番号	
＊販売店の記入、捺印及びお買上げ日の記入がない場合、保証期間は、上記国内出荷日が基準となります。		
製品開発/発売元　ワイヤレステクノロジー株式会社		

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。不要になった本機の本体または内蔵の電池は当社にお送り頂ければ適切に処理いたします。なお、その際は梱包の外側または伝票等に「リサイクル希望」と明記いただきますようお願いします（送料はお客様のご負担となります）。

はじめにお読みください。
こちらのページで簡単に使用開始の準備ができます!

クイックスタート ガイド

P.1の図をご覧いただき以下の手順で操作してください。

手順1　まずはフル充電

付属の充電用USBケーブルをPCのUSBポート又は市販のAC⇒USB変換アダプタ等に挿し込み充電します。

手順2　携帯電話と設定（ペアリング）

電源OFFの状態で、多機能ボタン①を長押し（約6秒）すると状態表示ランプ②が青⇔赤で交互点滅します。
携帯電話から検索して、「EVSH-2882」を選択し、パスキー「0000（ゼロ4つ）」を入力。
状態表示ランプ②が青色にすばやく点滅後ゆっくりとした点滅になり、設定完了です。

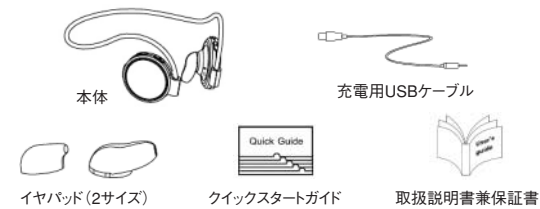
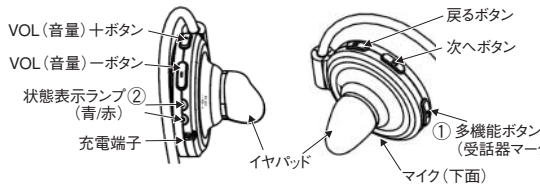
※携帯電話の操作方法は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
※本機の詳細機能は、次ページ以降の取扱説明書をご確認ください。

● *Bluetooth*ステレオヘッドセット EVSH-2882 取扱説明 ●

【セット内容】

本機をお使いになる前に、すべてそろっているか確認してください。

本体　　充電用USBケーブル

イヤパッド（2サイズ）　クイックスタートガイド　取扱説明書兼保証書

●EVSH-2882の各部位の説明

- **VOL(音量)＋ボタン/VOL(音量)－ボタン：** 音量調節を行います。
- **状態表示ランプ（青/赤）：** 本機の各種状態を表示するランプです。
- **充電端子：** 充電時に充電用USBケーブルを接続する端子です。
- **イヤパッド：** 音声出力部です。イヤパッドタイプの音声出力部で付属のイヤパッドの交換が可能です。装着感に合わせて交換してください。
- **戻るボタン/次へボタン：** AVRCP対応機器と接続した際、音楽再生中の頭出しや曲戻り/曲送り、ワンセグTVのチャンネル切換えを行います。（接続する機器によっては操作ができない場合もあります）
- **多機能ボタン（受話器マーク）：** 本機の電源ON/OFF/ペアリング/着信/終話/リダイヤル等の各種操作を行います。
- **マイク：** 通話時の音声入力部です。

【付属品】

- **充電用USBケーブル：** 本機を充電する際に使用するUSBケーブルです。
- **イヤパッド（2サイズ）：** 装着感にあわせて交換してください。

●EVSH-2882は、Advanced Audio Distribution Profile(A2DP)、Audio Video Remote Control Profile(AVRCP)、Handsfree Profile(HFP)、Headset Profile(HSP)の各プロファイルをサポートしています。

●仕様に関するご注意

- TV、iPod Video等動画鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに対して音声に若干の遅れが生じますのでご了承ください。
- オーディオの再生やワイヤレスハンズフリー機能は、携帯電話機など送信側の機種により以下記載の通り動作しない事があります。

本機を充電する

本機はリチウムポリマー充電池を内蔵しています。充電してからお使いください。
※初めてご使用になる場合は3時間以上充電を行ってください。

① 付属の充電用USBケーブルをPCのUSBポート又は市販のAC⇒USB変換アダプタ等に接続する。

② 本機の充電端子に充電用USBケーブルを接続する。
③ 充電が始まると状態表示ランプが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

充電時間　　　　：約３時間※
連続通話時間　　：最大約５時間※
連続音楽受信時間：最大約４時間※
連続待受時間　　：最大約60時間※

※利用環境及び接続機種により変わる場合があります。

電池残量がほとんどなくなると

状態表示ランプ（赤）が自動的に点滅しビープ音が鳴ります。充電池の残量が完全になくなるとビープ音が鳴り、本機の電源が自動的に切れます。

- 購入されてから初めてご使用になる場合や長時間ご使用にならなかった電池は十分に充電されない場合があります。数回充放電を繰り返してください。
- 電池寿命を長く保つために状態表示ランプが赤く点滅し始めてから（電池残量が少ないことを示します）充電してください。電池寿命は充電回数にも左右されるためです。
- 長時間未使用状態が続くなどして電池が完全に放電した場合、電池を回復するために最低2時間以上充電してください。また、完全放電した場合状態表示ランプが赤く点灯するまでに数分間かかる場合があります。
- 充電をせずに長時間放置しますと、電池寿命が著しく低下します。使用しない場合でも少なくとも月に一度は充電を行ってください。
- 電池は消耗品です。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、内蔵電池の寿命です。お客様ご自身で内蔵電池を交換することは危険ですのでおやめください。なお、詳細につきましてはサポートデスクへご連絡ください。

1．電源のON/OFF

電源を入れる

- 本機の電源がOFFの状態で、多機能ボタンを長押し（約4秒）すると、状態表示ランプが青色に点滅し、ONになったことを知らせます。

電源を切る

- 本機の電源がONの状態で、多機能ボタンを長押し（約2秒）すると、状態表示ランプ

が赤色で点滅し、電源OFFになります。

2．ペアリングする

ペアリングとは

*Bluetooth*機器では、あらかじめ接続しようとする機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありませんが、修理等でペアリング情報が消去された場合や動作が不安定になった場合等には再ペアリングを行って頂く必要があります。

① 本機と接続する*Bluetooth*機器を30cm以内に近付けます。
② 本機の電源がOFFであることを確認します。
③ 本機の多機能ボタンを長押し（約6秒）すると状態表示ランプが青⇔赤で交互点滅します。（青⇔赤交互点滅になるまで多機能ボタンから手を離さないでください。交互点滅になる前に手を離すと電源ONになりますので、一旦電源OFFにした後、再度、長押ししてください。）
④ ③の状態で接続する*Bluetooth*機器から本機を検索する。
⑤ 表示された機器一覧より「EVSH-2882」を選択し登録します。
接続する*Bluetooth*機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
⑥ 接続する*Bluetooth*機器の画面でパスコードの入力を要求されたら「0000（ゼロ4個）」を入力する。認証処理が正常に完了すると「EVSH-2882」が登録されます。
⑦ 接続する*Bluetooth*機器によっては登録と同時に自動的に接続する機器もありますが、携帯電話などでは登録後、別途接続操作が必要な機器もあります。接続する*Bluetooth*機器に付属の取扱説明書をご確認いただき接続操作等を行ってください。

※登録状態及び接続状態の表示は接続する*Bluetooth*機器により異なりますので、接続する*Bluetooth*機器に付属の取扱説明書をご確認ください。

※検出した*Bluetooth*機器の一覧が表示できない機器や、画面がない機器とペアリングするときは、本機と接続する*Bluetooth*機器の両方をペアリングモードにしてください。接続する*Bluetooth*機器によってはこの操作でペアリングできる場合があります。このとき相手側*Bluetooth*機器のパスコードが「0000」以外に設定されていると本

機とペアリングすることができません。

※複数の*Bluetooth*機器とペアリングするには、ペアリングしたい機器ごとに①～⑦を繰り返してください。

3．操作

音楽を聞く

本機はSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音楽（音声）を本機で聞くことができます。

機器の操作をはじめる前に、以下の点をご確認ください。

- 送信側*Bluetooth*機器と本機の電源が入っており、ペアリング及び接続が完了している。
- 送信側*Bluetooth*機器が音楽送信機能に対応している（対応プロファイル：A2DP）

① 送信側*Bluetooth*機器で*Bluetooth*接続操作を行う（A2DP）
送信側*Bluetooth*機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

② 送信側*Bluetooth*機器の再生をはじめる
送信側*Bluetooth*機器によっては、再生後に接続操作が必要な機器もあります。送信側*Bluetooth*機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

音量を調節する

音楽を再生しているときに、VOL（音量）＋ボタン/VOL（音量）－ボタンを押して音量を調整します。

接続した機器によっては、接続した機器側でも音量の調節が必要な場合があります。

送信側*Bluetooth*機器を操作する【AVRCP】

送信側*Bluetooth*機器がAudio Video Remote Control Profile(AVRCP)に対応している場合は、本機のボタンで送信側*Bluetooth*機器の操作ができることがあります。

※送信側*Bluetooth*機器の対応機能については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご確認ください。

音楽再生中の操作

- 再生　　：音楽停止中に多機能ボタンを押す

- 一時停止：音楽再生中に多機能ボタンを押す
- 曲送り　：音楽再生中に次へボタンを押す
- 曲戻し　：音楽再生中に戻るボタンを押す

通話する

機器の操作をはじめる前に、以下の点をご確認ください。

- 携帯電話の*Bluetooth*機能が有効で本機とのペアリング及びHFPまたはHSPでの接続が完了している。
  ※接続方法につきましては、ご使用になる携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

電話をかける

① お使いの携帯電話のボタンを操作して電話をかける。。
② 携帯電話の指定ボタンの操作で携帯電話⇔本機の通話を切替えることができます。
詳しくは、お使いの携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

例）DoCoMo
パナソニック製/NEC製/富士通製端末の場合：携帯電話で発信後に呼出中の表示画面で携帯電話の発信ボタンを再度、長押しすると音声が携帯電話から本機へ転送されます。
シャープ製端末の場合：携帯電話で発信後に呼出中の表示画面で携帯電話のセンターボタンを長押しすると音声が携帯電話から本機へ転送されます。
au携帯電話の場合：携帯電話で発信後、呼出中に携帯電話のEZボタンで本機と携帯電話本体間の通話切り替えができます。

電話を受ける

① 着信があると、本機から着信音が聞こえます。
② 本機の多機能ボタンを押して、電話を受ける。

電話を切る

通話中に本機の多機能ボタンを押して通話終了します。

音量を調節する

受話音量にあわせてVOL（音量）＋ボタン/VOL（音量）－ボタンを押して調節します。
なお、通話時のみ音量調節可能です。